

uFit[®]

誰もが健康に意識を向け、
予防が当たり前の世界を作る

私たち uFit は日本国内のフィットネスブランドです。
検品・配送・お客様とのやりとりなど、全て国内のスタッフが
丁寧に対応しています。

まずは「uFit」で検索！

こちらでも「uFit」で検索！

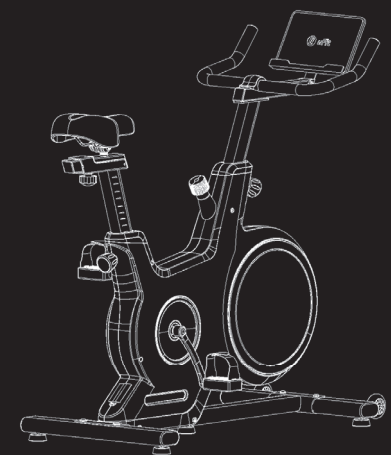


株式会社 MAKERS uFit 事業部
東京都渋谷区神南 1-5-7 APPLE OHMI 5 階
●HP: <https://ufit.co.jp>
●電話: 03-6455-0189 (受付時間 / 平日 9:30~17:30)

お問い合わせは
こちらから



uFit[®] Home Bike ユーザーマニュアル



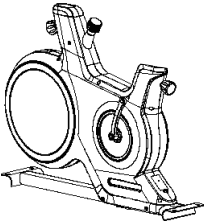
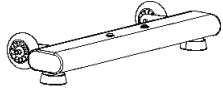

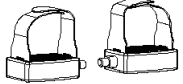
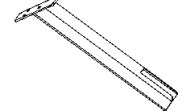

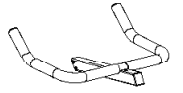
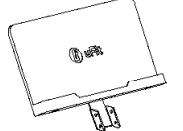

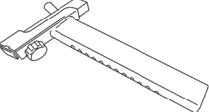



目次

01.製品梱包リスト	01
02.組み立て方法について	02
03.使用方法について	06
04.製品仕様	10
05.安全上の注意事項	11
06.保証について	14

01. 製品梱包リスト

全ての備品が揃っていることをご確認ください。

万が一、セット内容に不備がございましたら、uFit カスタマーサポートまでご連絡ください。

<p>1 本体 (1個)</p> 	<p>2 フロントレッグ (1個)</p>  <p>※六角ボルトとワッシャーが付いています。</p>	<p>3 リアレッグ (1個)</p>  <p>※六角ボルトとワッシャーが付いています。</p>
<p>4 ペダル (左右1個ずつ)</p> 	<p>5 ハンドルポスト (1個)</p> 	<p>6 調節用フッドパッド (1個)</p> 
<p>7 ハンドル (1個)</p> 	<p>8 タブレットホルダー (1個)</p> 	<p>9 ハンドル上部カバー (1個)</p> 
<p>10 サドルポスト (1個)</p> 	<p>11 サドル (1個)</p> 	<p>12 六角ネジ (M8×45L) (3個)</p> 
<p>13 工具 (一式)</p>  <p>マルチスパナ 六角レンチ</p>		

02. 組み立て方法について

【STEP 1】

本体にフロントレグとリアレグを固定する

組み立て方法の
動画はこちら



STEP 1-1

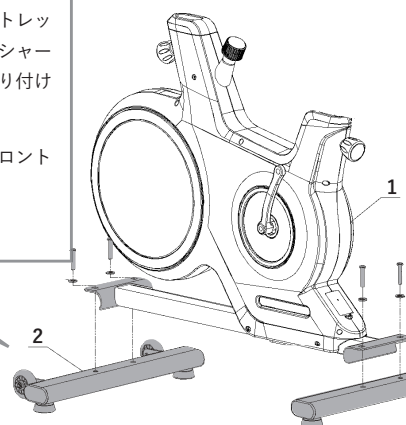
フロントレグ (2) についている六角ボルトとワッシャーを取り外した後に、本体(1)とフロントレグ (2) を六角ボルトとワッシャーを使用してきつく締めて取り付ける。

※車輪がついているのがフロントレグになります
※付属の六角レンチを使用

STEP 1-2

リアレグ (3) についている六角ボルトとワッシャーを取り外した後に、本体 (1) とリアレグ (3) を六角ボルトとワッシャーを使用してきつく締めて取り付ける。

※付属の六角レンチを使用



【STEP 2】

ペダルを固定する

STEP 2-1

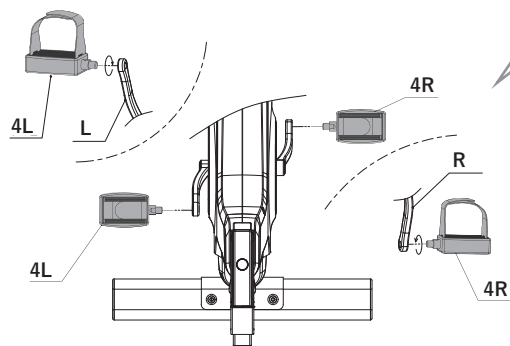
左ペダル (4L) を L が記載されている左クランク部 (L) にきつく締めて取り付ける。

※付属のマルチスパナを使用

STEP 2-2

右ペダル (4R) を R が記載されている右クランク部 (R) にきつく締めて取り付ける。

※付属のマルチスパナを使用



【STEP 3】

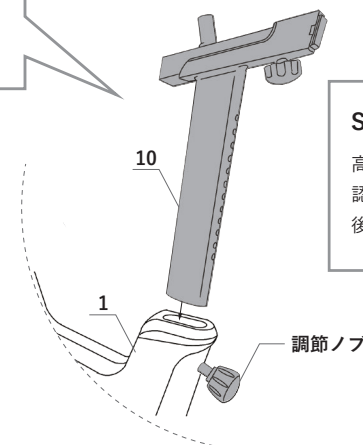
サドルポストを本体に固定する

STEP 3-1

調節ノブを緩めた後に、調節ノブを引きながらサドルポスト (10) を本体 (1) に入れる。

STEP 3-2

高さ調節穴にはまったことを確認して、好みの高さに調節した後に調節ノブをきつく締める。



【STEP 4】

サドル本体に固定する

STEP 4-1

サドル (11) を図のように取り付ける。

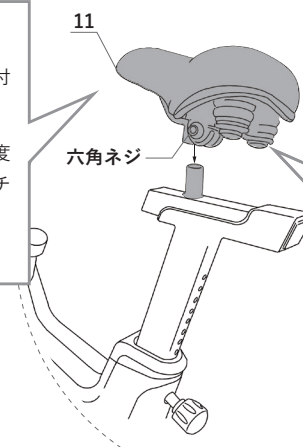
※穴部分が入らない場合は、一度サドル (11) の六角ネジをマルチスパナで緩めてください。

※付属のマルチスパナを使用

STEP 4-2

サドル (11) の向きと位置を調節しながら、サドル (11) の六角ネジをきつく締めて取り付ける。

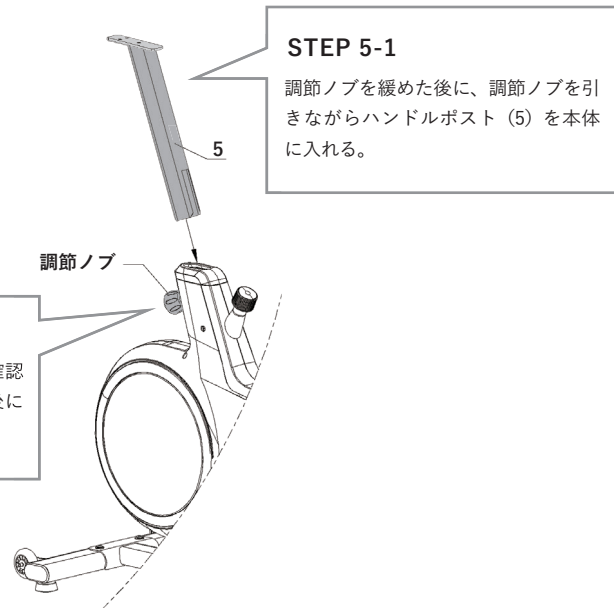
※サドルの六角ネジを緩めることで、サドルの向き / 位置 / 角度を好みに合わせて調節可能。
※付属のマルチスパナを使用



02. 組み立て方法について

【STEP 5】

ハンドルポストを本体に固定する

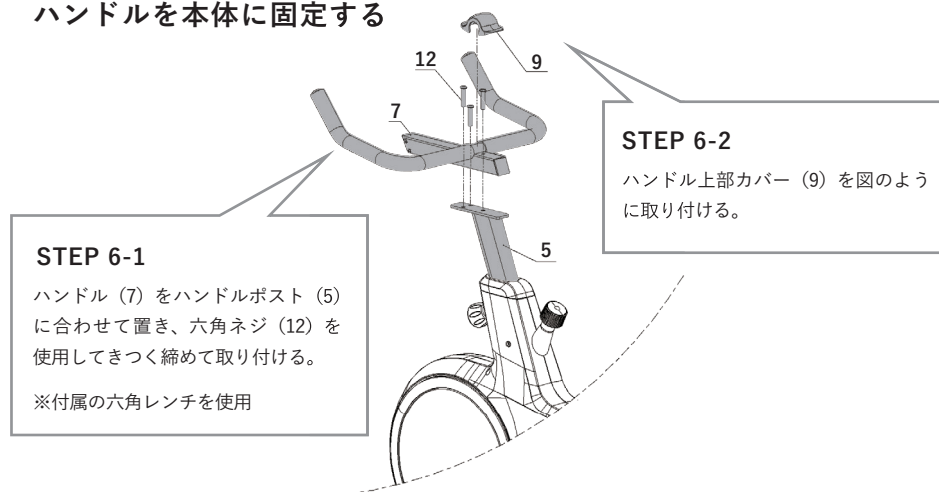


STEP 5-2

高さ調節穴にはまったことを確認して、好みの高さに調節した後に調節ノブをきつく締める。

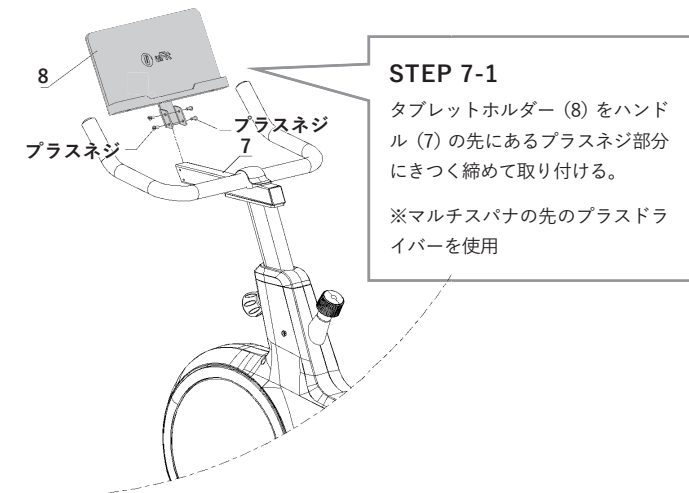
【STEP 6】

ハンドルを本体に固定する



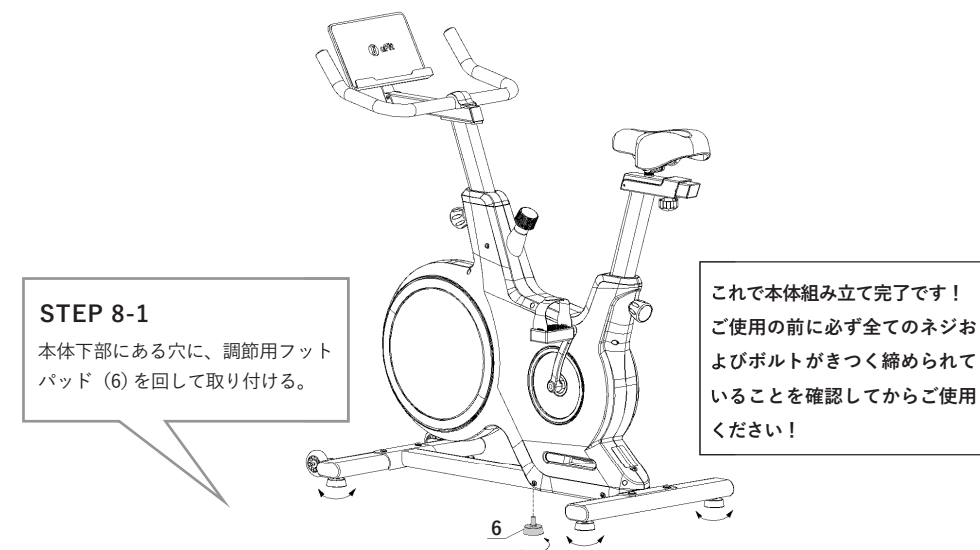
【STEP 7】

タブレットホルダーを固定する



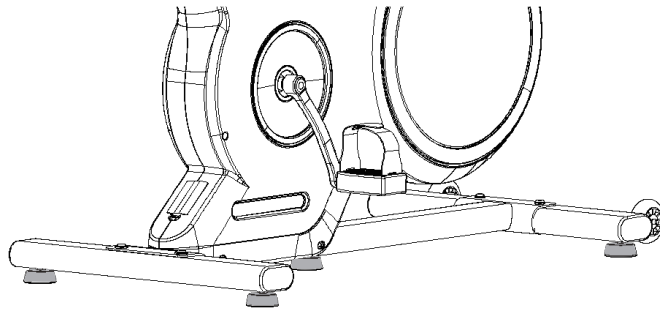
【STEP 8】

本体下部に調節用フットパッドを固定する



03. 使用方法について

1. 本体脚部分の調節方法について

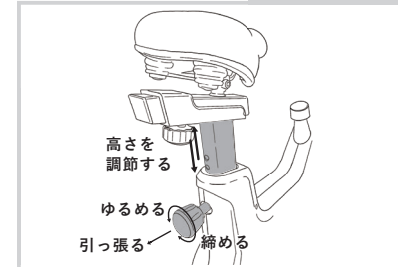


●本体脚部分の調節

機器全体のバランスが悪い場合は、フロントレッグ・リアレッグ・本体下部にある調節用フットパッドで調節することができます。

車体のぐらつきがなくなるまで、調節用フットパッドを回して地面にぴったりと着くように調整してください。

2. サドルの調節方法について



●サドル高さ調節

①サドル調節ノブを回してゆるめた後に、引っ張った状態でもう片方の手でサドルを引き上げる。

②必要な位置まで調節したら引っ張っていた手を元に戻します。

③サドルを上下に動かして正しく調節穴に入っていることを確認して、調節ノブをきつく締める。



●サドル前後調節

①サドル下部の調節ノブをゆるめて、サドルを前後にスライドさせます。

②必要な位置まで調節したら、調節ノブをきつく締める。

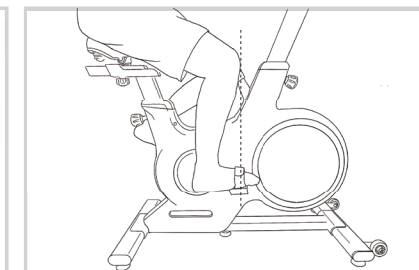
おすすめサドル位置設定



●サドル高さ

両足を揃えてサドルの横に立ち、サドルを股関節と同じ高さになるように調節してください。

※ペダルを踏み込んだ際に太ももが完全に真っ直ぐになるのが適切な状態です。



●サドル前後の位置

図のように、前方のペダルが3時の位置(地面と水平の位置)の時に、膝関節の前面とペダルが垂直線上の位置になるように調節してください。

03. 使用方法について

3. ハンドルの高さ調節方法について

各自の身長に合わせてハンドル高さを調節できます。

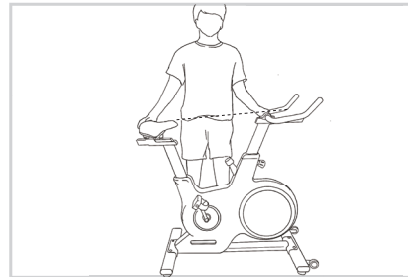
- ①ハンドル調節ノブをゆるめた後に、引っ張った状態でもう片方の手でハンドルポストを引き上げる。
- ②必要な位置まで調節したら引っ張っていた手を元に戻します。
- ③ハンドルポストを上下に動かして正しく調節穴に入っていることを確認して、調節ノブをきつく締める。

おすすめのハンドル設定



●初心者

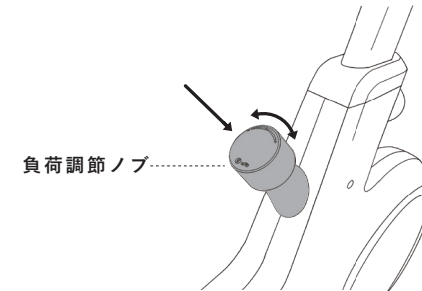
ハンドルの位置をサドルよりやや高めに設定する。



●経験者

ハンドルの位置をサドルと同程度の高さに設定する。

4. 負荷の調節方法 / ブレーキの使用方法について



●負荷の調節

負荷調節ノブを時計回りにまわすと負荷が大きくなり、反時計回りにまわすと負荷が小さくなります。

本製品は無段階負荷調節可能なので、お好みに合わせて負荷を自由に調節することができます。

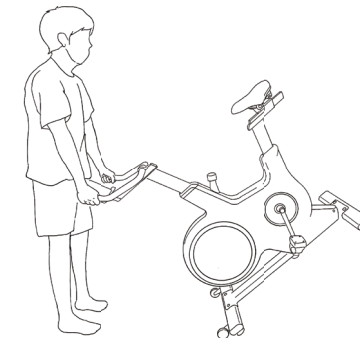
●ブレーキの使用方法

負荷調節ノブは押し込むことでブレーキとしての役割があります。使用中もしくは使用後に停止したい場合は、ブレーキをかけて停止させることが可能です。

5. 当機器の運搬方法について

当機器を移動させる場合は、ハンドルの前端分を握って押し下げて、フロントレグについているキャスターを用いてゆっくりと移動させてください。

目的場所についたら、ゆっくりと手を放して置いてください。



04. 製品仕様

商品名	uFit Home Bike
負荷システム	マグネット負荷調節
サドル高さ調節	11 段階
サドル位置調節	前後に 8cm
ハンドル高さ調節	6 段階
負荷調節	無段階負荷調節
耐荷重	120 kg
製品重量	30 kg
製品サイズ	118.0×50.4×110.0 cm

05. 安全上の注意事項

本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みいただいた上で、ご使用ください。



【組立前の注意事項】

1. 身体に次のような病気や障害のある方は、トレーニング開始前に必ず医師に相談の上、ご使用ください。

- 医師の治療を受けている方や、特に身体・体調の異常を感じておられる方
- 心臓病(狭心症や心筋梗塞など)の持病がある方
- 糖尿病の方
- 高血圧(降圧剤を服用中の方も含む)の方
- 呼吸器疾患(慢性気管支炎、肺気腫、ぜんそくなど)をお持ちの方
- 妊娠中の方
- 痛風やリウマチ病、変形性関節症などをお持ちの方
- ペースメーカー等の医療機器をご使用している方
- 循環器障害をお持ちの方
- 椎間板ヘルニアや脊椎分離症など、背骨や腰に異常のある方
- 脚、腰、首、手にしびれのある方
- 血行障害や血管障害のある方
- 上記以外にも体の異常を感じている方

2. 本製品の最大耐荷重は 120kg になります。120kg を超えた使用は機器の破損の原因となり事故を引き起こす原因になりますので注意してください。

05. 安全上の注意事項



【組立時の注意事項】

1. 組立前に、部品に変形等がないか、必要個数が揃っているか確認してください。もし不備等ございましたら、カスタマーサポートまでご連絡ください。
2. 組立時には、軍手などを着用して手や指を挟むことがないように注意して作業をおこなってください。また床に傷がつかないように注意して作業してください。
3. お一人での作業は危険ですので、可能な限り大人二人以上で作業をしてください。
4. ご自身での修理や改造は絶対にしないでください。必要な部品を外した状態でのご使用も重大な事故を引き起こす可能性がありますので、絶対にしないでください。
5. 本製品を設置する際は、十分な広さを確保してください。
6. 作業中、刃物や工具を使用する際は、怪我には十分に注意してください。
7. 組立が完了した後、製品が安定するか必ず確認してください。安定しない場合はご使用を中止してください。

【使用中の注意事項】



1. 使用前には、毎回サドルやハンドルなど各部の部品がしっかりと固定されているか必ず確認してください。緩んだままご使用になると、大きな事故につながる恐れがあります。
2. ご使用の際には、身体にフィットしたウェアを着用してください。サイズが大きい場合、巻き込まれる恐れがあります。
3. 脚立や踏み台代わりなどのトレーニング以外での目的でのご使用はしないでください。
4. 複数人でのご使用は大変危険ですのでおやめください。
5. 乳幼児やペットなどが周りにいる状況でのご使用は大変危険ですので、周囲の状況をよく見て、安全を確認してからご使用ください。
6. 小さなお子様が触る際には、指を挟んだり、転倒して大きな怪我につながる可能性があるので十分に注意してください。
7. 本製品を使用中もしくは使用後に吐き気やめまいなど、身体の異常を感じた場合は、ただちに使用を中止して、専門医の診断を受けてください。
8. 使用中に、周囲の壁や柱にぶつからないように広い空間でご使用ください
9. 本製品を設置の際には、広くて水平な安定した場所に設置してください。



【お手入れ・保管の注意事項】

1. 直射日光の当たる場所や、雨風の当たる場所、湿度が高い場所などに保管することはおやめください。
2. 小さなお子様やペットなどに十分配慮して保管してください。
3. 本製品を長くご使用いただくために、定期的に汚れを拭き取るなどのお手入れをお願いいたします。
4. タオルや柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
5. 汚れが落ちない場合は、濡れタオルや中性洗剤を薄めたものを布につけて拭き取ってください。
6. お手入れの際には、直接水をかけたり、ベンジン、シンナー、ガソリン、磨き粉等で拭かないでください。

06. 保証について

本製品に保証書はございません（保証対象者：uFit 公式 LINE に登録していただいた方）。

○保証を受け取る流れ

1. QRコードを読み取り、uFit 公式 LINE を友達追加します。
2. 友達追加が完了でき次第、保証の対象になります。

【免責事項】(保証対象外)

1. 偶発的な損傷、または不適切な使用。
2. 不適切なメンテナンス。
3. 本マニュアルの指示に従わない操作。
4. 正式な購入が証明できない場合。

※不明点などがありましたら、LINE メニューの「保証について」をご確認ください。
※返金または交換をご希望の際は、uFit 公式 LINE アカウントまでご連絡ください。

uFit 公式 LINE@ 友だち登録はこちら



友だち追加で特典をプレゼント！

特典①

180日間返品・交換保証付き！

初期不良および正常な使用範囲内で自然発生した故障・破損その他の不具合があった場合に限り、返品/交換対応を行っております。また、保証については全て uFit 公式 LINE で承っております。

特典②

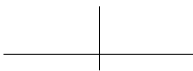
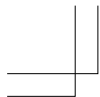
商品の使い方動画が見れる！

uFit トレーナーによる商品の使い方動画を見ることができます。初めての方も安心してご使用いただけます。

特典③

新商品発売日に特別クーポンGET!

新商品が発売するごとに、商品の紹介及び公式 LINE 登録者限定の特別クーポンを入手できます！



Memo

